



今月の題字

竹内航平君
(織笠小6年)

町のわだい

東北電力宮古営業所など チューリップの球根を寄贈 オランダとの交流に役立てて

東北電力宮古営業所(山田満所長)などでは、チューリップの球根1,000個を町に寄贈しました。贈呈式は10月13日、役場で行われ、山田所長が「オランダとの交流に役立ててください」とあいさつ。沼崎喜一町長に手渡しました。球根は飯岡自治会や山田南小の児童らの手で長崎地区の町道沿いに植え付けられ、来春には色鮮やかな花が通行人の目を楽しませてくれそうです。



県立山田高等学校 創立80周年記念式典 伝統受け継ぎ発展を誓う

県立山田高等学校(主濱幸彦校長・生徒248人)の創立80周年記念式典が10月21日に町中央公民館で行われ、生徒や教職員、卒業生など650人が出席しました。式典では、主濱校長が「高校生が自覚的行動をすれば、町に地域活性化というねりが生まれる。80年の伝統を受け継いで一層努力することを誓う」と式辞を述べ、その後歴代校長、PTA会長らに感謝状が贈られました。同校は山田町立実科女学校として大正15年に創立。これまでに9千余人の卒業生を送り出しています。

阿部ソノブさんが100歳に 家族らの祝福に笑顔で応える

飯岡の阿部ソノブさん(明治38年生まれ)が10月12日で満100歳の誕生日を迎えました。同日、沼崎喜一町長が自宅を訪問し、長寿を祝福。「100歳おめでとうございます。町からのお祝いを持ってきましたよ。これからもお元気でいてくださいね」とあいさつし、長寿祝い金を手渡しました。阿部さんは身の回りの世話は何でも自分で行うなど、元気そのもの。かくしゃくとした様子で、家族らの祝福に笑顔で応えていました。

